

当院では、専門看護師(CNS)が「慢性疾患看護」「母性看護」「急性・重症患者看護」の3分野 3名が活躍しています。
今回は、**慢性疾患看護専門看護師**の活動を紹介します。

慢性疾患は、

糖尿病、生活習慣病(予防含)、呼吸器病、血液難病、消化器難病、肝臓病、**腎臓病**、**循環器病**、神経難病、リウマチ・膠原病、嚥下障害、脳卒中リハビリテーション、アレルギー性皮膚炎、慢性疼痛等、多岐にわたっています。

慢性疾患看護専門看護師は、慢性疾患を抱える患者・家族に入院中や外来、地域での関わりを通して、効果的なケアを提供し、自己管理や在宅療養をサポートします。

慢性疾患看護専門看護師
須森未枝子 看護師長

専門看護師 6つの役割

- 1 実践** 個人、家族、集団に対して卓越した看護を実践する。
- 2 相談** 看護者を含むケア提供者に対して、コンサルテーションを行う。
- 3 調整** 必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々とのコーディネーションを行う。
- 4 倫理調整** 個人、家族、集団の権利を守るために、倫理的問題や葛藤の解決を図る。
- 5 教育** 看護者に対して、ケアを向上させるために教育的役割を果たす。
- 6 研究** 専門知識や技術の開発のため、実践の場で研究活動を行う。

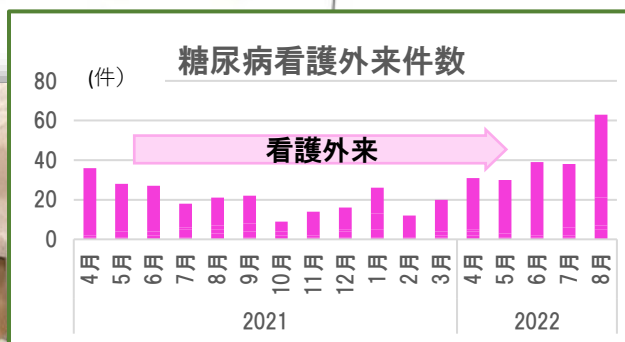
認定看護師との違いは**ココ**

資料提供：須森

糖尿病看護外来



外来でフットケアを行い、患者さんに指導しています。



スタッフへの教育指導



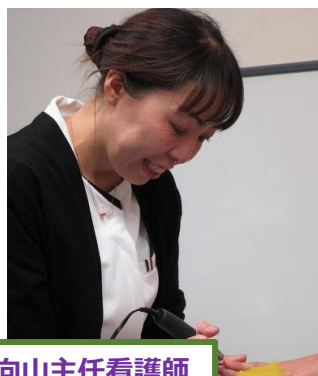
実践

教育

調整

調整

腎臓病療養指導士の看護師です。
血圧のコントロールや腎臓病の重症化予防が重要なポイントになります！



向山主任看護師



米山主任看護師

心不全療養指導士の看護師です。
心不全患者に対して看護外来で、継続した看護介入を行います！



阿部看護師

高野主任看護師